

第二次いわき市子ども・子育て支援事業計画の基本理念について

1 概要

本市では、第一次市子ども・子育て支援事業計画において、「基本理念」を掲げ、子ども・子育て支援施策を総合的かつ計画的に推進してきた。

この「基本理念」の考え方は、普遍的なものと念頭に置きつつ、次期計画の改訂に際し、あらためて「基本理念」の文言等について、本日の分科会で意見を伺うもの。

【現計画の基本理念と考え方】

① 基本理念

すべてのこどもが、家庭や社会の中で、ひとしく、すこやかにはぐくまれ、自らも成長し、未来（みらい）をひらいていくことができるよう支援していく

② 考え方

子どもは未来を築くかけがえのない存在であり、子どもたちを等しく「すこやかに」育むのは、「笑顔あふれる」家庭、「成長を見守り、助ける」地域社会全体と考えます。

そして子ども自らも、家庭、地域社会とともに考え、成長しながら、将来、家庭はもとより、復興を目指す地域社会を支える人材や国際社会等へはばたく人材となります。

そのための未来（みらい）へつながる施策を推進し、支援していきます。

2 基本理念の見直しについて

- ・ 基本理念については、庁内のワーキンググループで検討し、「現計画の②の考え方は踏襲しつつ、①の基本理念の文言は、より分かりやすくするため、キャッチフレーズ的なものとしてはどうか」との意見でまとまった。
※ ワーキンググループの概要については別紙のとおり。
- ・ 本日の分科会では、本ワーキンググループから提案のあった「基本理念(案)」を参考とし、意見をいただきたい。
- ・ なお、基本理念については、本日の分科会の意見を参考としながら、事務局で検討し、次回分科会でお示しすることとしたい。

第二次市子ども・子育て支援事業計画策定ワーキンググループについて

1 これまでの経過

第二次市子ども・子育て支援事業計画（以下、「計画」という）の策定に向け、本市の子ども・子育てをめぐる現状や課題、基本理念等の検討を行うため、庁内の職員から構成するワーキンググループを設置し、次のとおり検討を重ねてきた。

(1) 構成員

- ・ ワーキンググループリーダーは、こどもみらい課主幹
- ・ 委員は、こどもみらい部各課及び地区保健福祉センターの若手・中堅職員で次のとおり構成

こどもみらい課 幼保施設係	1名
こども支援課 こども支援係、保育・教育係	2名
こども家庭課 家庭支援係、母子保健係	2名
子育てサポートセンター	1名
平地区保健福祉センター	1名
内郷・好間・三和地区保健福祉センター	1名
計	8名

(2) 開催状況

本年5～9月まで計5回開催し、現状と課題の整理、基本理念等について検討してきた。

2 主な意見について

(1) 現状と課題について

- ① 少子高齢化や核家族化などが進行していることを踏まえ、家庭はもとより、地域全体で支えていく取組みの充実が必要
- ② 子育て世帯のニーズを的確に捉えた保育の受け皿の確保と多様な保育環境の整備が必要
- ③ 児童虐待や子どもの貧困が社会問題となっている現状を踏まえ、関係機関との連携強化や施策の充実を図ることが必要 等

①～③については、現計画の総括と課題の整理、③については次期計画の施策の柱に位置付けることで反映

(2) 基本理念について

- ① 基本理念については、より分かりやすく、イメージが湧くキャッチフレーズ的なものとしてはどうか
- ② 各委員から提出のあった基本理念（案）については別紙のとおり